

【第20回日本司法精神医学会大会】一般演題 採択演題一覧（セッション順）

会場：学術総合センター / 会期：2024年5月24日（金）・25日（土）

登録ID	演題名	演題番号	セッション名	発表日	セッション開催時間	会場名
id032	旧優生保護法に基づく優生手術等の影響 ー慢性抑うつが持続した1例	01-1	一般演題1 「一般精神医療」	5月24日（金）	10:40～11:16	第2会場（2F 中会議場3・4）
id005	重症熱傷患者の精神医学的考察ー実況検分が要求された症例について	01-2				
id005	精神鑑定現場における医療と司法の間のすれ違いの解決に向けたアプローチ	01-3				
id001	日本における児童青年期司法精神医学について（8） ー正常である（問題がないこと）を評価する場合ー	02-1	一般演題2 「少年司法」	5月24日（金）	11:16～11:52	第2会場（2F 中会議場3・4）
id004	精神鑑定において逆境的小児期体験（ACE）の数をカウントする意義： 死刑が確定した特定少年の鑑定経験から	02-2				
id037	罪を反省しない態度の背後にあった精神病理： 特定少年の公判結審後に鑑定人として気づいたこと	02-3				
id009	薬物療法をめぐる対立のために長期化した 医療観察法入院処遇の一例	03-1	一般演題3 「医療観察法・入院処遇」	5月24日（金）	14:50～15:38	第2会場（2F 中会議場3・4）
id011	医療観察法鑑定時診断は統合失調症であったが 入院処遇開始以降に橋本脳症と診断された事例	03-2				
id014	統合失調症及び軽度精神遅滞を有する 医療観察法病棟入院対象者に対する介入方法の模索	03-3				
id017	医療観察法処遇終了退院となる入院対象者について ー認知機能が顕著に低下した高齢者の事例	03-4				
id018	検察官通報に際しての精神保健指定医の措置要否判断の傾向について （1）ロジスティック回帰分析による検討	04-1	一般演題4 「精神保健福祉法」	5月24日（金）	15:50～16:50	第2会場（2F 中会議場3・4）
id036	検察官通報に際しての精神保健指定医の措置要否判断の傾向について （2）決定木分析による検討	04-2				
id020	精神科入院患者の自殺事故予防をめぐる患者・家族への協力依頼 ー拘束・隔離最小化のために	04-3				
id010	CASMEからはじめるSDMへの取り組み	04-4				
id027	「強制入院」の受容と排斥ー入院経験者の語りからー	04-5				
id042	出所受刑者のキャリア成熟に関する研究（2）	05-1	一般演題5 「矯正・社会復帰」	5月24日（金）	10:40～11:04	第3会場（2F 中会議場1・2）
id041	触法精神障害者のダブルスティグマ： 一般人口を対象とした全国調査からの再考	05-2				
id024	裁判所事務官へのアンガーマネジメント研修	06-1	一般演題6 「教育」	5月24日（金）	11:04～11:52	第3会場（2F 中会議場1・2）
id016	専攻医の司法精神医学研修の実態調査(2023年度)と 司法精神医学への関心に繋がる内容の検討	06-2				
id033	司法精神医学コンサルティングの実践報告	06-3				
id031	純粋責任能力論	06-4				
id019	医療観察法通院処遇の実態把握と課題に関する調査	07-1	一般演題7 「医療観察法・鑑定と通院処遇」	5月24日（金）	14:10～14:58	第3会場（2F 中会議場1・2）
id038	医療観察法通院処遇における指定通院医療機関・管理者の抱える困難感と ニーズに関するアンケート調査	07-2				
id040	通院複雑事例の特徴に関する全国調査 ー医療観察法再入院事例を中心にー	07-3				
id028	医療観察法鑑定入院における付添人と医療者との連携方法とその効果検証 に関する研究	07-4				
id012	医療観察法指定医療機関におけるクロザピン使用状況 および使用ニーズに関する調査	08-1	一般演題8 「医療観察法統計」	5月24日（金）	15:05～15:41	第3会場（2F 中会議場1・2）
id021	動的因子を用いて類型化した主診断F2の 医療観察法入院対象者の治療転帰からみた特性	08-2				
id008	医療観察法指定入院医療機関の平均在院日数と 処遇終了率に関連する要因の分析	08-3				
id007	医療観察法病棟入院中に他者への威嚇等の行動を繰り返す対象者への 多職種チームの関与について	09-1	一般演題9 「多職種チーム医療・協働」	5月24日（金）	15:50～16:50	第3会場（2F 中会議場1・2）
id034	反社会性と疾病性が複合した場合の治療反応性についての到達点 〔医療観察法他職種チームの立場から〕	09-2				
id035	反社会性と疾病性が複合した場合の治療反応性についての到達点 ー心理的介入を行う心理士の立場からー	09-3				
id026	グループミーティングが実施不可能な医療観察法病棟での依存症治療構造に ついての考察	09-4				
id030	ピアレビュー事業を通じての病棟運営の変革を目指して ー医療観察法病棟における取り組みの報告ー	09-5				
id015	ストーカー犯罪の検討ー簡易精神鑑定事例を通じてー	010-1	一般演題10 「精神鑑定1」	5月25日（土）	10:00～10:48	第3会場（2F 中会議場1・2）
id029	措置入院中に起こした殺人事件の責任能力	010-2				
id002	犯行時の記憶が欠損した交通事故の精神鑑定 ー記憶欠損の原因判断に苦慮した高齢ドライバーの一例ー	010-3				
id025	裁判員裁判で心神耗弱が認定された放火症の一例	010-4				
id022	被害者の未診断の精神障害を考慮した加害者の責任能力鑑定例	011-1	一般演題11 「精神鑑定2」	5月25日（土）	10:50～11:50	第3会場（2F 中会議場1・2）
id003	2つの事件を起こした統合失調症者の起訴前本鑑定（第2報） ー死体遺棄および詐欺の「責任能力」ー	011-2				
id013	妻殺害に及んだ統合失調症事例の鑑定、裁判員裁判の経験から ー統合失調症事例を裁判に載せることを巡ってー	011-3				
id023	認知機能低下が顕著となり、刑事訴訟能力鑑定を必要とした一例	011-4				
id006	運転免許試験で「認知症のおそれがある」と指摘されて、 当院を単独受診された高齢者の特徴	011-5				